

近藤さん総務大臣から感謝状

行政相談委員18年8カ月活躍

元行政相談委員の近藤榮一郎さん(81歳・材木町)に対する総務大臣感謝状の贈呈式が4月18日、市役所で行なわれ、佐藤司総務省秋田行政評価事務所長から手渡されました。

近藤さんは、昭和63年8月1日から今年3月31日に退任するまで18年8カ月にわたって行政サービスに関する苦情や手続きに関する問い合わせなど相談や助言を行ってこられました。

感謝状を贈られた近藤さんは「民事の相談は相談者だけでなく相手の話しも聞いて対応しなければならず、簡単に解決できなかった。今まで相談にのった人のためになったかわからないがうれしい」と苦労した思い出を振り返りながら受賞の喜びを述べていました。



佐藤事務所長から感謝状を受け取る近藤さん

ホタルの幼虫を放流

秋田内陸線ホタルの里づくり事業

白坂地区を流れる沢で4月8日、浦田小学校の児童と父兄、同地区の住民合わせて約40人が参加して、ホタルの幼虫約三千匹と餌となるカワニナの放流が行なわれました。

この放流は、内陸線利用者に車窓からホタルを眺めてもらい心を癒してもらおうと秋田内陸縦貫鉄道(株)が行なっている「ホタルの里」づくり事業で、今年で3年目。

ホタルは、きれいな川に生息するカワニナを食べることから、放流を前に畠山隆生白坂自治会長が「皆さんもごみを拾ったりして川をきれいにしてほしい」とあいさつ。

6月の夜、気温が17度以上で風のないときにホタルは飛びまわります。ぜひ、内陸線の車窓から眺めてみてはいかがでしょうか。



ホタルの里づくりに向け3年目となった放流事業



側溝掃除を行なった春のクリーンアップ(東横町地内)

全市一斉にクリーンアップ

地域住民総参加でごみ一掃

市内の各地区で4月22日、早朝から住民総参加によるクリーンアップ活動が行われ、道路沿いや河川敷、公園などのごみ拾い、どぶ上げなどに汗を流しました。

今年のクリーンアップは、今秋の国体、来年の全国植樹祭と2年連続で全国規模の大会が開催され、市外から多くの方々も本市を訪れることから、市民総参加で美化運動を展開するウエルカム事業の一環として行なわれました。

この日あいにくの雨となりましたが、各町内・自治会とも1時間程にわたり作業を行ない、特に最近ではテレビや洗濯機などの大型家電やタイヤなど、回収や処理に手間どるごみが多く、対応に苦慮していました。



桜の手入れをする会員(阿仁河川公園内)

子どもや孫に残す街づくりを

阿仁河川公園桜の植樹祭

北緯40度カントリーパーク(阿仁河川公園)で4月21日、阿仁さくら植樹祭が行なわれ、参加者約20人が折れた枝の処理や追肥、清掃作業などに汗を流しました。

この植樹祭は、阿仁ライオンズクラブ、阿仁グリーンクラブなどが「子どもや孫にきれいな桜を残したい」という思いで、18年前から緑地公園や河川公園に合わせて約170本の桜(ソメイヨシノ)を植樹しているものです。

この日参加した会員たちは雨のなか、きれいな花が咲くようお願いを込めながら作業を行ないました。

毎年、会員らの行き届いた手入れのおかげで、両公園は見事な花を咲かせ、多くの人たちの目を楽ませてくれます。

ドライバーに安全運転を呼びかける

合川南小学校交通安全推進隊

合川南小学校(松尾昭校長・児童45人)の交通安全推進隊が4月12日の早朝、県道三木田摩当交差点付近で街頭活動を行い、ドライバーに安全運転を呼びかけました。

前日に行なわれた任命式では、松尾校長から6年生5人に任命書が交付され、隊員に委嘱された6年生は「交通ルールを守り、事故に遭わないように務め、また、皆に呼びかけます」と交通安全の誓いを新たにしました。

12日の早朝に行なわれた街頭活動では、黄色のベレー帽と制服に身を包んだ推進隊が、ドライバーに交通安全の標語が書かれた手作りのしおりなどを手渡し、「安全運転をお願いします」と元気な声で呼びかけていました。



ドライバーにしおりを手渡し安全運転を呼びかける推進隊

「事故に遭わないで」の願いを

交通安全母の会がお守りプレゼント

新入学期(園)交通安全運動期間中の4月9日、市阿仁地区交通安全母の会(三杉営子会長・会員約400人)の会員が阿仁合小と大阿仁小を訪れ、新入学児童に手作りのミニ帽子マスコットと反射シールを贈りました。

ミニ帽子は、会員が交通事故に遭わないでほしいという願いをこめて毛糸を編んで作ったもの。これまでも新入学児童のランドセルに着けられ事故防止のお守りとなっています。

三杉会長の「道路を渡るときに気をつけることは」の質問に、児童らは「右見て、左見て、また右を見て、車が来ないか確認してから渡ります」と元気に答え、みんなで交通ルールを守り事故に遭わないことを約束しました。



新入学児童1人ひとりに手作りミニ帽子を手渡す母の会会員